

令和4年度学校評価の結果について

江戸川区立第二葛西小学校 校長 平川 惣一

令和4年度の学校評価の結果をご報告させていただきます。学校評価は、学校の改善・充実を図ること、保護者・地域の方々に学校の状況をお知らせし、ご理解とご協力をいただくことなどをねらいとして行われるものです。児童、保護者の皆様へのアンケート、地域の方々の声、教職員による自己点検、学力調査・体力調査等の結果、公開や行事等にいただいた声などを総合的に学校で分析して成果と課題を明らかにし、次年度の方向性を検討していく、という流れで進めています。また、江戸川区教育委員会には学校関係者評価報告書を提出しています。

今年度が感染防止策を講じつつ、可能な限り通常の形で教育活動、行事を実施するよう努めてきました。保護者、地域の皆様に十分ご覧いただくことが難しい中、アンケート等へご協力をいただきましてありがとうございました。

児童・保護者の皆様に実施したアンケート結果やいただいたご意見、今年度の成果と課題などをご紹介します。

○児童アンケート結果（A：とても思う B：思う C：あまり思わない D：思わない）

	設問	A	B	C	D
1	学力を高めようと努力している	44%	44%	9%	3%
2	体力を高めようと努力している	57%	27%	12%	4%
3	進んで挨拶をしている	35%	42%	18%	5%
4	タブレットを使った学習が楽しい	63%	26%	9%	2%
5	当番や係をしっかりやっている	50%	40%	8%	2%
6	学校や家でよく本を読む	31%	29%	25%	15%
7	授業が分かりやすい	50%	40%	7%	3%
8	学校が楽しい	59%	28%	10%	3%
9	健康や安全に気をつけて生活している	60%	30%	8%	2%

○保護者アンケート結果（A：とても思う B：思う C：あまり思わない D：思わない E：わからない）

	設問	A	B	C	D	E
1	子どもは、学習によく取り組んでいる。	23%	55%	17%	4%	3%
2	子どもは、漢字や計算など基礎的な力を身に付けている。	22%	61%	14%	2%	1%
3	タブレット端末の活用が進められている。	16%	55%	21%	4%	4%
4	子どもは、家庭で学習をしている。	18%	52%	25%	5%	0%
5	子どもは、本に親しんでいる。	18%	35%	32%	15%	0%
6	子どもは、よく身体を動かしている。	24%	40%	27%	8%	1%
7	子どもたちは、約束やきまりを守って生活している。	20%	61%	15%	4%	1%
8	子どもは、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣ができています。	31%	45%	19%	5%	0%
9	子どもたちは、「あいさつ」や「返事」をしています。	18%	61%	19%	2%	1%
10	子どもは、将来の目標をもって努力している。	9%	28%	42%	11%	10%
11	子どもの友人関係は良好である。	26%	61%	6%	0%	7%
12	学校は、学校だより・学年だより・ホームページや行事、公開などを通じて、保護者や地域の方々に子どもたちや学校の様子をわかりやすく伝えている。	25%	63%	8%	1%	3%
13	子どものことなどを学校に相談しやすい。	19%	49%	17%	4%	11%
14	教職員の保護者、地域の方々への対応は適切である。	21%	58%	4%	2%	15%
15	運動会や音楽会、校外学習などが適切に進められている。	33%	63%	2%	0%	1%
16	子どもたちは、安心して楽しく学校に通っている。	36%	58%	4%	1%	1%
17	新型コロナウイルスに配慮した教育活動、学校運営が進められている。	30%	59%	4%	1%	5%

○保護者の皆様からいただいたご意見の一部（全文は学校のホームページに掲載しています）

- ・コロナ対応との両立しながらでの学校行事の運営など非常に難しい中、我々保護者と学校との接点を設けて頂いていることが、ここ一年とても感じられます。
- ・個別最適な学びの環境を整備いただけると有り難いです。例えば書字に苦手のある児童に対しても同量の漢字の書き取りの宿題が課せられるのはハードルが高い、本人にとっては簡単すぎる計算カードや計算ドリルを延々とやるより

も興味を持てるものに取り組みたいなどということもあります。

- ・クラスにより、宿題の量、連絡帳の書かせ方、提出物の守らせ方などあらゆる方針がまちまちなのを改善してほしいです。
- ・子供にとって給食のルールが少し厳しいようです。クラスによってもルールが違うようなので、何が求められているのか分かりにくいと思います。
- ・必ず外遊びに行かなければならない、教室に残ってはいけないという運営には反対です。休憩時間なのだから、外遊び以外にも図書室で読書したり教室で折り紙やお絵描きをしたりするなど、本人が次の授業に向け頭と体をリフレッシュできる時間であるべきと考えます。
- ・図書室をもう少し自由に利用できるように欲しいです。
- ・登校時は旗の時に注意できますが、帰宅時に通学路を通っていない子どもを見ます。気持ちはよく分かりますがどうして通学路を通らないといけないのか細かく説明してあげてほしいです。
- ・タブレットの活用をして頂きたいです。毎日持参しても授業で使わない日が多く感じます。
- ・タブレットですが、教科書と一緒にランドセルに入れていると重いと感じます。又。家では、タブレットを使って勉強もせずに遊んでばかりなので困っています。時間制限など出来ないのでしょうか？
- ・タブレットだけでなく、連絡帳にも子供が次の日の時間割や宿題などの連絡を書かせて頂いた方が、帰宅後すぐに宿題や明日の準備をする場合にチームスの更新待ちをせずに済むかなと思いました。
- ・1年生で親の経験も少なく、周りに色々聞ける知り合いもないため、行事の持ち物がやや分かりづらく困る時があります。1年生の間だけでも結構ですので、行事の際の持ち物や普段と違う持ち物がある際はお手紙等に詳しく書いていただくと助かります。
- ・学級閉鎖や学年閉鎖の場合、閉鎖の理由も教えて欲しいです。
- ・新型コロナウイルス感染症対策についてですが、マスク着用、消毒、黙食は、もはや過剰な対策だと思います。
- ・担任の先生が息子の気になることがあると、連絡をくれたり親身に考えてくれたりしています。どのような生活をしているのか、どのように子どもに伝えたら良いのか分からない中、先生とお話できることで心強く、安心に繋がっています。
- ・ホームページの出来事の更新がタイムリーに更新されていて、学校の様子が分かりとても助かりますし、温かい気持ちになります。

○学校の教職員による自己点検の結果から

<評価の高かった内容>

- ・学習活動に適した環境が整えられている。
- ・感染防止に配慮した教育活動が行われている。
- ・学校行事が適切に実施されている。
- ・日常生活指導が適切に行われている。
- ・防災、防犯、交通安全への取組が適切に行われている。
- ・ケガ、病気等への対応が適切に進められている。
- ・給食指導が適切に行われている。
- ・保護者等への情報発信が積極的に行われている。
- ・率直に話し合えるような職場になっている。
- ・教員としての資質・能力の向上に努めている。

<課題がみられた内容>

- ・基礎的、基本的な学力が定着している。
- ・学習規律が徹底されている。
- ・読書活動が充実している。
- ・体力向上の活動が充実している。
- ・配慮を要する児童、不登校児童への対応が適切に行われている。
- ・コスト意識をもって職務を進めている。
- ・ペーパーレス化が進んでいる。
- ・時間外勤務の縮減に努めている。

☆主な成果

- ・感染症に配慮しつつ、教育活動、学校行事を展開することができた。
- ・安心で安全な学校づくりに向けた取組を進めることができた。
- ・積極的な情報発信に努めることができた。
- ・教職員が連携・協力しながら教育活動、学校運営を展開することができた。

★主な課題

- ・一人一人の課題に応じて基礎的・基本的な学習内容の定着に向けた取組を充実させる。
- ・1人1台のタブレット端末をさらに有効に活用できるようにしていく。
- ・不登校や配慮が必要な児童等への対応をより組織的に取り組んでいく。
- ・学校と家庭との連携・協働をより一層推進する。
- ・教職員の働き方改革、校務の効率化をより一層推進する。

学校評価を受けた次年度の方向性については、学校だより3月号に掲載してあります。また、本校のホームページには学校評価に関連して以下の内容を掲載していきます。

- ・令和4年度学校関係者評価報告書
- ・児童アンケート結果
- ・保護者アンケート結果
- ・教職員自己点検結果